

特別職の報酬などの状況（平成21年4月1日現在）

区分	月額給料・報酬	期末手当	
		6月期	12月期
町長	675,000円	1.60月分 ↓ 1.45月分	1.75月分 ↓ 1.65月分
副町長	550,000円		
教育長	529,000円		
議長	253,000円		
副議長	203,000円		
議員	188,000円		



町職員の給与公表

町の職員は、さまざまな分野でサービスを提供しています。職員には一定の基準で給与が支給され、その額などの公表が義務づけられています。ここでは、平成21年度に支払われている給与などの状況をお知らせします。

一般行政職の級別職員数の状況（平成21年4月1日現在）

一般職に適用される給料表は、経験年数や責任の度合いにより1級から5級に区分されています。

区分	1級	2級	3級	4級	5級
職務内容	主事 主事補	主任主事	係長 主任	室長 副主幹	課長 事務局長 次長 主幹
職員数	6人	7人	30人	19人	11人
構成比	8.2%	9.6%	41.1%	26.0%	15.1%

年齢と給料・給与の平均（平成21年4月1日現在）

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	45.0歳	328,691円	350,917円
技能労務職	52.9歳	321,328円	335,607円
医療技術職	46.8歳	348,260円	398,141円
看護保健職	44.9歳	347,294円	362,986円

※「給料」＝基本給、「給与」＝給料と扶養手当や通勤手当などの諸手当を含みます。

人件費の状況（平成20年度一般会計決算）

人件費には、一般職の職員の給与と特別職の職員の給料・報酬（町長、副町長、教育長、町議会議員、農業委員、行政連絡員ほか各種委員）などが含まれています。

住民基本台帳人口 (平成21年3月31日)	歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
7,948人	千円 5,155,509	千円 964,324	18.7%

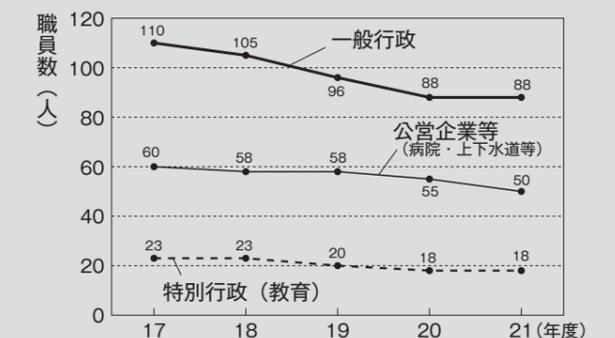
職員給与費の状況（平成21年度一般会計予算）

職員数 (A)	給与費			一人当たりの 給与費 (B/A)
	給料	手当	計(B)	
108人	千円 417,383	千円 343,503	千円 760,886	千円 7,045

※このほか、国保・水道・病院事業があります。

職員数の状況（平成21年4月1日現在）

平成20年度に7人が退職、21年度は新たに2人を採用しています。



初任給の状況（平成21年4月1日現在）

職種区分	初任給	
一般行政職	大学卒	161,600円
	高校卒	140,100円
技能労務職	高校卒	137,200円
医療技術職	大学卒	178,200円
看護保健職	大学卒	198,300円

退職手当支給率の状況（平成21年4月1日現在）

区分	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分

期末・勤奨手当の状況

民間のボーナスに当たる期末・勤奨手当の支給月数です。21年度、支給割合が減りました。

区分	期末手当	勤奨手当
6月期	1.40月分→1.25月分	0.75月分→0.70月分
12月期	1.60月分→1.50月分	0.75月分→0.70月分
計	3.00月分→2.75月分	1.50月分→1.40月分

時間外勤務手当の状況

区分	20年度	19年度	増減
総支給額	15,222千円	14,285千円	937千円
総時間数	6,190時間	5,958時間	232時間
一人当たり平均年間支給額	94,546円	89,843円	4,703円
一人当たり平均年間時間数	38.4時間	37.0時間	1.4時間

※選挙の事務従事は除いています。

「すようなことで」
ディビット・マナーリオ
(指導主事助手・32歳)

時間を生かす

僕と葛巻町との契約は今年度までの予定でしたが、あと一年延長することになりました。次は「金髪の美人ALT」と期待していた皆さん、これを読んでがっかり……したと思いますので、謝ります。「あと一年は大丈夫か？」と教育委員会の方に聞かれた時、「歓迎されているな

ら、大丈夫」と答えました。葛巻のどこが好き？と聞かれると、多くの皆さんは「大自然に囲まれているから」と答えると思います。僕にとっては「時間がたくさんある」から葛巻が好きです。ウイリアム・ベンが、「時間ほど浪費しやすいものはない、時間ほど貴重なものはない」と言いました。それは「誰にでも時間は平等に与えられているが、生かすか生かさないかはその人にある」。時間は、一つの資源だと思います。時間があるなら、何でも徹底的にできるでしょう。

僕が「田舎だから、やることなくてみんな飲むんだ」と言いました。それはそうですけど、それはあまりやるべきことではないし、自分で決めることだと思います。中学生も、時間がたっぷりある葛巻だから、宿題をやってくるべきですよ！

この三月で、葛巻の生活は四年になりました。日本の学校の様子が前よりずいぶん分かってきました。日本の教育は子どもにあって欲しい態度、相手に対する聞き方、あいさつなどまるで二度目の子ども時代のようです。生徒が僕から英語以外の何を学んでいるか分かりませんが、その逆はたくさんあると思います。

この文章は、ディビットさんが日本語で書いています。